

第五次総合計画づくりを進めています

Vol.3

わたしたちを取り巻く社会環境が大きく変化し続けるなかで、これからも「真珠のようにきらり輝く鳥羽」であり続けるために、わたしたちは今後の10年間でどのようなまちづくりを進めていくべきでしょうか。

今回は、現在「まちづくり提言市民会議」において市民のみなさんや専門知識を有するかたと共に話し合っている「みんなで目指すまちの姿」と「まちづくりの目標」について報告します。

企画財政課企画調整係 ☎⑤1101

みんなで目指す まちの姿①

「学びたい・働きたい・住みたいという思いが育つまち」

まちづくりの目標その1…【人材育成】市民の郷土愛を育てよう

まちづくりの目標その2…【結婚・子育て】家族や恋人との愛を育てよう

まちづくりの目標その3…【雇用促進】若者の地元で活躍したい気持ちを育てよう

若者世代の流出を大きな課題として捉え、出生から、子育て、教育、雇用、結婚、定住までを取り上げたテーマと目標です。



子育てを家族、地域、行政みんなが応援し、「子育てをするなら鳥羽」というイメージが定着しています。



みんなに見守られながら育った子どもたちは、「鳥羽に住みたい」という郷土愛が強まっています。



若者が働く際には、市内の産業・企業の魅力や特色もきちんと理解し、「鳥羽で活躍したい」という希望をもって自分の仕事を考えています。



海辺やまちなかでは、市内で暮らす若者や親子が楽しみながら散策しています。

目指しませんか、こんなまち

みんなで目指す まちの姿②

「鳥羽ファンと市民が幸せを分かち合うまち」

まちづくりの目標その1…【観光交流】自然の恵みと出会う感動を分かち合おう

まちづくりの目標その2…【産業振興】地域資源の豊かさを分かち合おう

まちづくりの目標その3…【歴史文化】地域文化の奥深さを分かち合おう

観光客・宿泊客数の低迷、価格下落や後継者不足による農業・水産業の停滞、歴史文化・地域文化の消失を大きな課題として捉え、観光をはじめとする各種産業の振興、歴史文化を生かしたまちづくりを取り上げたテーマと目標です。



市外、国外から多くの観光客が訪れ、宿のおもてなしや観光施設でのサービス、集落や離島の地域文化に触れ親しんでいます。



市民は、もてなしの気持ちをもって来訪者を向かえ、観光客のみなさんに喜んでいただくことを、自らの喜びと感じています。



魚介類を初めとする豊かな食材はその価値が認められ、鳥羽を訪れる人だけでなく、鳥羽ブランドとして全国に発信されています。



悠久の歴史物語や祭りに参加する楽しみが語り継がれ、世代を超えたつながり、地域を越えた交流が生み出されています。

目指しませんか、こんなまち

まちづくりフォーラムを 開催します

これまで「まちづくり提言市民会議」で話し合ってきた内容の報告を中心に、市民と行政の協働のまちづくりについて考えるフォーラムを開催します。

くわしくは7月16日号の広報とば折り込みチラシでお知らせしますので、みなさまお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

とき 8月1日(日) 10時～

ところ 市民文化会館4階・大会議室

今後も策定状況をお知らせしていきます

来月号では引き続き「身の回りの環境や暮らし」、「安全・安心なまちづくり」について、検討状況を報告します。

計画づくりの進行状況については、「市ホームページ」で最新情報をご覧ください。

総合計画ホームページ

<http://www.city.toba.mie.jp/kakuka/kikaku/dai5jikeikaku/sougoukeikaku.htm>

都市マスタープランホームページ

<http://www.city.toba.mie.jp/kakuka/machi/tosikeikaku/tosikeikaku.htm>